



ハトダヨ
2024年
9月号

函館市中央図書館

編集・発行

函館市中央図書館 指定管理者

図書館流通センター・マルエイヘルシーサービス共同事業体

TEL:0138-35-5500 FAX:0138-35-5525

函館市中央図書館だより

第100号 令和6年9月1日 発行

予約 ランキング

予約数の多い本ランキングを紹介
します。こちらを参考に読みたい
本を探すのも一つの方法です。

令和6年8月20日現在、予約回数の多かった本をご案内しています。

- | | | |
|----|---------------------|---------|
| 1 | クスノキの女神 | 東野 圭吾／著 |
| 2 | あなたが誰かを殺した | 東野 圭吾／著 |
| 3 | 成瀬は天下を取りにいく | 宮島 未奈／著 |
| 4 | ともぐい
ブラック・ショーマンと | 河崎 秋子／著 |
| 5 | 覚醒する女たち | 東野 圭吾／著 |
| 6 | あいにくあんたのため
じゃない | 柚木 麻子／著 |
| 7 | 風に立つ | 柚月 裕子／著 |
| 8 | spring | 恩田 陸／著 |
| 9 | 谷から来た女 | 桜木 紫乃／著 |
| 10 | 星を編む | 凧良 ゆう／著 |

図書館俳句ポスト受賞者

5月俳句ポストへ応募された中から選ばれた
作品です。お題は「新樹(しんじゅ)」。

- | | | |
|----|---|---|
| 特選 | 菜の花や紙飛行機のエアポート | 中西芳之 |
| 佳作 | 手を振ってくれる新樹の修道士 | 城崎忽雷 |
| 入選 | 退院す居間から見ゆる入道雲
どの坂も海へとつづく五月かな
一の橋渡りて行くや新樹光
女子会の供に柏餅三つ
父の背にゆられ暗闇祭かな
紫のチューリップだけ一列に
改正のたびにバス消ゆ五月尽 | 小野寺礼子
松浦学
池田陽子
銀子
安福巖
田川管子
練合陽子 |

秋の読書週間イベント

まさき としか氏 作家講演会

11月3日(日)

14:00~15:30(開場13:30)

会場：函館市中央図書館 視聴覚ホール
定員：150名(事前申込による予約が必要です)

★申込期間★

2024年9月20日(金)
~10月8日(火)

★申込方法★

当館窓口または電話での受付となります。

(TEL:0138-35-5500)

先着順で受付致しますので、定員になり次第
締め切らせて頂きます。

詳しくは館内のチラシ・ポスターをご覧ください

ハトダヨにしか
載っていない!

ぜひ読んでみてください!

スタッフのおすすめ本

場所：A31
請求記号：S367.68 ヤマ

タイトル：『今どきの若者』のリアル

著者：山田 昌弘 出版社：PHP研究所 (2023年11月)

令和における若者の実態に関して、皆様は想像が付きますでしょうか。マッチングアプリによる台頭によって、一般的になってきたネット恋愛事情。なにもかも失い世界に絶望してしまい、悲劇を生み出してしまう「無敵の人」となってしまう人。他人に認められたい、でも目立ちたくはない…そんな承認欲求のジレンマを抱えている人など、この時代を生きる若い世代を分析する1冊となっています。若者たちの考えや気持ちを理解したい、尊重したい、調べてみたい…そのように思う方は読んでみては如何でしょうか。

場所：A4~6
請求記号：015.2 トシ

タイトル：「図書館にまいこんだこどもの超大質問」

編集：こどもの大質問編集部 出版社：青春出版社 (2024年4月)

子どもたちは日々いろいろなことに興味を持ちます。日本全国のさまざまな図書館に実際に寄せられた子どもたちからの微笑ましい質問や、調べものに対する回答を紹介しているこちらの本では、子どもならではの素朴な疑問に司書の方々が真っ直ぐに向き合い、一緒に考えたり調べたりしながら答えていきます。参考にした本も掲載されていますので、読書や調べものに役立つのはもちろんですが、大人が読んでとても勉強になります。

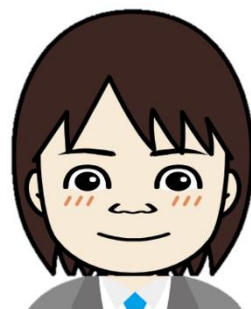
場所：B1~5
請求記号：Y915.35 ムラ

タイトル：「紫式部は今日も憂鬱」

著者：紫式部 [訳] 著：堀越 英美 出版社：扶桑社 (2023年11月)

今年の大河ドラマの主人公・紫式部が書いたとされる「紫式部日記」。ドラマではこれから描かれるであろう時代の出来事が書かれています。本書は、この「紫式部日記」をものすごく軽い文体で現代語訳しているもの。興味はあるけど古文はちょっと…という方におすすめです。こちらで軽く予習をしてからドラマを観るのも楽しいのでは(日記どおりには描かれないかもしれませんが…)。図書館には、ほかにも源氏物語の内容や平安時代の貴族社会をわかりやすく解説した本がありますので、肩ひじ張らずに知識を仕入れることができますよ。

館長随想 (三十)

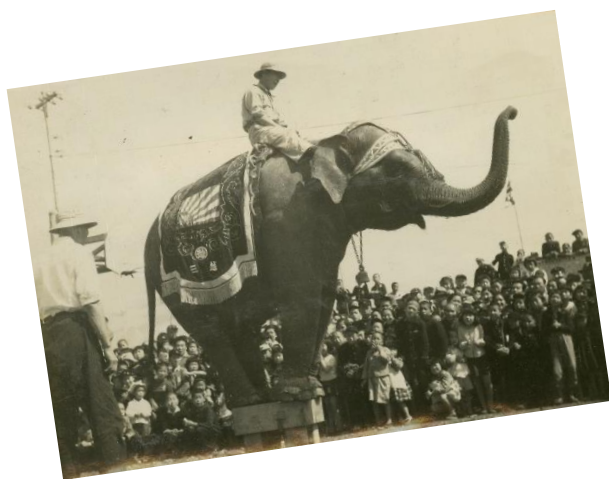


子どもが生まれて直面することのひとつとして、自分以外のことで第三者に怒られることがあると思います。とくに、子どもが泣いていて周りに迷惑をかけていることをわかっていてもどうしようもなく、言われるがまま、と言う場面は想像が付きまます。

家族社会学者である片岡佳美氏は著書『子どもが教えてくれた世界』で「公共空間と子どもー子どもお断りの場所?」と題し私見を述べています。公共マナーの遵守は公共の場で求められるものですが、泣いている子どもを親が抑えることが出来なければ、親と子は別々の感情を持つ「他者」でありながら、他人への配慮がなく非難をされる現状を指摘しています。では、公共の場に子どもを連れていくべきではないのか、という問いに対しては内田春菊氏が出産・子育てを書いているエッセー漫画を取り上げ、さらに意見を深掘りしています。外食して泣いている子どもが手に負えなくなりバシッとたたくのは周りに配慮をしているだけ、一方、ある中華レストランでは子どもの相手をしてくれるだけではなく、母親に対し、「これからいいことばかりね」と声をかけてくれるのです。「小さいのに連れて歩いて大丈夫?」「大変ね」という言葉に辟易していて、子どもをかまってくれる人の方がどんなに助かるか、と漫画にあります。はつきりと主張する女性像の内田氏であっても葛藤があったということでしょう。片岡氏は、大人が自分への配慮ばかりを気にし小さな子どもを排除するのは社会としてどうなのかと疑問を投げかけています。

親から子どもへのしつけはあってしかるべきですが、公共の場で静かにするマナーはゆっくりと会得していけばいいだけです。図書館の職員はもとより利用者の寛容な受入れを醸成していくことは重要な責務、社会を担う一員として力を入れてまいります。(館長 落合仁子)

デジタル資料館 紹介



インディア嬢の曲芸 (ph900034-0023)

インディア嬢サヨウナラ (ph900034-0025)



昭和25年の7月26日から8月2日まで、函館に移動動物園として上野動物園の象「インディア」がやってきました。当時の北海道新聞によれば、到着から会場の五稜郭公園までは人だかりでいっぱい、披露された曲芸は多くの市民を湧き立たせたそうです。

令和6年度 つ・な・か・る おはなし会

ちとせとしょうしつ
千歳図書館に

しょう

ぼう

し

消防士 さんがやってくる!



しょうぼうし 消防士の服が着れるよ!



しょうぼうし 消防士さんによるよ き 読み聞かせや
たの 楽しいクイズなどがあるよ!
さんか ご参加をお待ちしております!!



日時 : 令和6年 **9月20日(金)**
おはなし会 14:00 ~ 14:30
消防車両見学&撮影会
14:30 ~ 15:00

※消防車両見学は、中止になる場合がございます。

場所 : 千歳図書館

対象 : 小学生以下 (申し込み不要 参加料無料)

共催 : 函館市北消防署

お問い合わせ : 千歳図書館 (電話) 0138-23-9811